

2020,12月号

ハノイ日本人学校 学校便り

こころの道

令和2年12月1日

Nhân hậu Thông minh Khỏe mạnh



やさしく

ニャンハオ

かしこく

トゥオンミン

たくましく

ホエエマイン

本文はユニバーサルデザイン
の書体を利用します。

無言の自己紹介

明石 清二

10月29日(木), 中学部3年生対象に日本航空様が「マナー講座」を開催してくださいました。開始早々、「人の第一印象は、どのくらいの時間で決まるとお思いますか」という質問に、私は答えられませんでした。なんと、人の第一印象は「6秒」で決まるとのこと。

うかうかしてはいられません。この6秒をどう扱うか。

答えは、「身だしなみ」にありました。「私たち客室乗務員は、第一印象を意識した身だしなみを大切にしています」とのことでした。身だしなみは、着飾ることやおしゃれをすることではなく、お客様に不愉快さを感じさせないということが話され、子供たちは納得した様子でした。

この話には続きがあります。

「身だしなみは、無言の自己紹介である」というのです。言い得て妙。身だしなみをこれほどの確に表現した文言は他にありません。心の中にすんと落とし込むことができました。華美になることなく、適切に自分を表現できれば何よりと感じました。

当地での夏場の身だしなみは、よくよく配慮しなければなりません。高温多湿の特徴を適切に過ごす姿の一つに、Tシャツ、短パン、サンダル姿の「出で立ち」があり、雨にも対応できる実に環境に適した姿です。ベトナムで過ごす方々の実利的な一面であり、たくましさを感じます。では、この姿で私が校長室の椅子に座っていたらどうでしょう。きっと末代まで乱心者と評されるに違いありません。

無言の自己紹介と似たような諺を思い出しました。

ユダヤの諺に「この街にいるときは、あなたは自分の言動で評価されるが、知らない街に出かけた時には、あなたは服装で評価される」というものです。これまた、言い得て妙。

私は、今日の集まりはどのような「出で立ち」が適切なのだろうかと迷ったときには、スーツで出かけることにしています。整えられた空間に、自分一人、どうでもいい「出で立ち」にいるときほど情けないことはありませんし、その場の雰囲気は一気に興ざめしてしまいます。これでは、周囲の方々に迷惑を掛けてしまうだけです。心しなければなりません。

同日には、小学部5年生を対象にした航空教室も開催していただきました。

心の身だしなみを整えること、一番難しいな!



一日参観

授業をはじめ、生活の様子を参観いただきありがとうございました。御来校いただくこと、そのことが子供にとって大きな励みになります。お気付きの点がございましたら、いつでも御連絡ください。